

# 全労金2021春季生活闘争ニュース・第24号

【全労金2021春季生活闘争統一スローガン】  
今こそ全国の仲間と思いをひとつに！心は密に団結を！

《合意速報No. 8》

## 東海労組が金庫との団体交渉で、「基本合意」を表明しました！

東海労組は、3月16日13時30分から、金庫と「団体交渉」を開催し、基本合意を表明しました。要求と回答は以下の通りです。

		東海労組（金庫）			東海労組（金庫）		
		要 求			回 答		
		正職員	パートナー職員	再雇用 嘱託職員	正職員	パートナー職員	再雇用 嘱託職員
基本賃金		定昇	定昇	定昇	要求通り	要求通り	要求通り
年間一時金		4.9	2.9	1.4～3.4	4.8	1.8	1.3～2.8
昨年実績		4.9+0.1	1.9+0.1	0.9～2.9+0.1	4.9+0.1	1.9+0.1	0.9～2.9+0.1
統一退職金		—	11.5ポイントへ 引き上げ	—	—	応じられない	—
職場環境	所定労働短縮	要求（小学校3年生まで）			小学校1年生まで		
新型コロナ等対策		感染症法において定められている「一類感染症」「二類感染症」「三類感染症」「新型インフルエンザ等感染症」及び「指定感染症」に職員本人が感染した場合の「特別休暇制度」の新設			応じられない		

団体交渉において、金庫からは「今年度は新型コロナウイルスの影響により十分な推進活動ができない状況が続く中、職員一人ひとりが自身の置かれた厳しい環境の下で、でき得限りの活動を行い、難局を乗り越えるため努力いただいたことに感謝するとともに、敬意を表したい。一方、金融機関を取り巻く環境は、低金利政策による収益力の低下とインフラ整備、ITの活用等への対応を含め膨大な投資が求められている。日々進化を遂げる金融環境の変化に適応していくためには、労使で協力しながら進める必要がある。こうした状況を踏まえ、要求にいかに対応していくかを熟考した。労使でめざすべきは、理念に沿った勤労者福祉であり、それを支える金庫の安定経営と、職員とその家族の幸せである。これからも、この考え方のもとに労使で共に歩みを進めていかなければならない。来年度は、引き続き、厳しい環境のもとでの事業運営を余儀なくされることにならうかと思う。こんなときこそ、唯一無二の福祉金融機関として役割を發揮するために、労使がそれぞれに知恵と工夫を出し、働く人の生活向上を考え、金庫の将来

的な発展に向けともに歩み続けることが必要となる。これからも労働組合にはカウンターパートナーとしての役割を十分に発揮していただくことをお願いするとともに、金庫を魅力のある金融機関に成長させるため、第9期中期経営計画における課題の解決、および『労働金庫にふさわしい組織風土の確立』の実現に向け、引き続き良好な労使関係の下に、共に歩んでいきたいと思う。最後に、誰ひとり残さない、そして、社会の中で貢献できるように共に頑張っていきたいと思う」等の見解が表明されました。

森本闘争委員長は、「労働組合の要求に対し、すべての要求項目に満額で回答が示されていないことを踏まえれば、充分だとは言えないが、役職員も不透明な日常で業務に邁進する中、金庫としても想定外の経営環境下での回答であると受け止めている。「育児に伴う所定労働時間の短縮措置」について、取得対象者を小学生1年生までの子を養育する職員との回答が示された。職員が安心して育児をしながら働き続けることができる職場環境の構築をめざすためにも、労使共同メッセージで掲げた『労働条件や各種制度を整備し、全役職員とその家族が幸せを感じる組織であり続けることをめざす』という認識のもと労使で職場状況を把握していきたい。2021年度についても、引き続き、新型コロナウイルス感染症の罹患リスクを抱えながらも、労働者自主福祉運動の担い手として、金融インフラ維持のため、社会的責任を果たすため、組合員は、労働金庫の社会的使命と労働金庫の役割を果たし、利用者や、私たちの働く東海労働金庫の発展のために前を向いて頑張っていこうと伝えていきたい。引き続き、労使お互いの知恵と努力、責任を果たすことで、この厳しい環境を乗り越えていきたい」等を表明しました。

単組は、①年間一時金について、要求には届かなかったが、職員の奮闘に対する感謝の意が示されたこと、②統一退職金制度の改善について、今後の労使協議で考え方の一致を図っていくこと、③育児に伴う所定労働時間の短縮措置について、対象範囲を拡大でき、引き続き、職場環境の構築を進めるとしていること、④新型コロナウイルス感染症に関する労働条件の改善について、私傷病欠勤・休職制度で対応することとなったが、個別事情に応じて対応していく考えが示されたこと、等から基本合意を表明しました。

\*合意単組（7単組／3月16日17時30分現在）

近畿(金庫)・沖縄・長野・東北(金庫)・東北(関連)・北海道・北陸・東海(金庫)

以 上